

美唄市地域おこし協力隊募集企画（有害鳥獣駆除及びジビエ利活用推進員）

| 企画内容                     |                                                                                                                                                                             |
|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 受け入れ担当課                  | 経済部農政課農政係                                                                                                                                                                   |
| 隊員の伴走者（役職・氏名）            | ①担当職員：主事 大沼<br>②担当職員の上司：係長 築田<br>③受入団体：猟友会美唄支部、ジビエ加工処理施設                                                                                                                    |
| 協力隊を採用して<br>解決したい地域課題    | 農作物の鳥獣被害を対策するハンターや、ジビエを有効活用するための人材育成                                                                                                                                        |
| 導入の目的                    | ・農作物の鳥獣被害を対策するハンターの確保と将来的な鳥獣被害対策の担い手育成<br>・ジビエ振興による、地域経済の活性化、新たな移住・定住モデルの確立                                                                                                 |
| 活動のゴール・方向性(ビジョン)         | 猟友会会員の高齢化に伴い、将来の鳥獣被害対策を担う若手人材の確保と地域定住を図る。                                                                                                                                   |
| 活動のテーマ                   | 農作物被害やヒグマ対策を行うとともに、捕獲個体の有効利用を推進する                                                                                                                                           |
| 募集コンセプト・テーマ              | 有害鳥獣駆除及び利活用推進                                                                                                                                                               |
| こんな方にオススメ                | ・狩猟を通して生活したい方<br>・ジビエの有効活用や加工・ビジネス展開に関心のある方。<br>・農業や地域振興、一次産業の現場に関心のある方。                                                                                                    |
| 任期後のキャリアイメージ             | ・ジビエ加工処理施設との連携やその他利活用でのビジネス展開<br>・3年間の活動で培ったノウハウや人脈を活かしたハンター業<br>・市、農業関連団体等の地域関連団体における鳥獣対策等の直接雇用                                                                            |
| 採用予定人数                   | 1名                                                                                                                                                                          |
| 担当ができる隊員へのサポート           | ○生活・居住支援: 住居確保の手伝い、前協力隊員の紹介、相談の場、交流の機会づくり。<br>○定住・活動支援: 協力隊活動後の定住・事業化に向けた準備時間の確保、関係機関（猟友会・（株）Mt.等）との繋ぎ。<br>◎担当職員の上司が現役ハンター                                                  |
| 活動内容                     | ・野生鳥獣の農作物被害防止及び駆除活動<br>・ジビエ加工処理施設の安定的な経営に係る活動<br>・組織連携と地域コミュニティへの取組                                                                                                         |
| 3年目の目標                   | 活動のシステム化 ジビエビジネスの確立 起業or就業の完了                                                                                                                                               |
| 2年目の目標                   | 主導的な対策の実施（捕獲等の取組） ジビエ加工研究 定住プランの具体化                                                                                                                                         |
| 1年目の目標                   | 地域との関係構築 基礎スキルの習得（免許取得、現場対応、施設運営フロー等） 情報発信の開始                                                                                                                               |
| 3年目の活動内容                 | ・捕獲活動・有害駆除を主として活動しつつ、自身が退任した後も地域で持続できる捕獲・追い払い体制の仕組み化を図る。<br>・ジビエ加工処理施設の安定経営に向けたビジネスモデルを確立させ、株式会社Mt.等との協働体制を強固にする。<br>・研究の集大成を報告書として作成。任期満了後の市内での起業・就業に向けた活動。                |
| 2年目の活動内容                 | ・ジビエ利活用の促進として、株式会社Mt.等の関係機関と連携し、ジビエ肉の新商品の企画・提案を行う。<br>・鳥獣被害傾向や効果的な捕獲手法についての研究・データ分析を行い、協議会や地域へフィードバックする。                                                                    |
| 1年目の活動内容                 | ・【最優先事項】狩猟免許（第一種・わな猟）取得、銃砲所持許可の取得。猟友会、協議会の活動に同行し、有害鳥獣駆除・回収サポートを通じて動向を学ぶ。<br>・追い払い活動への参加。ジビエ加工処理施設での解体・加工補助を通じた、ジビエ利活用の基礎知識習得。<br>・SNSや広報誌を活用した、日々の活動や美唄の自然・鳥獣対策に関する情報発信の開始。 |
| 1年目の活動詳細<br>（着任3ヶ月間）     | 【最優先事項】狩猟免許（第一種・わな猟）取得、銃砲所持許可の取得。<br>・市内イベントや活動に積極的に参加し、地域住民に顔と名前を覚えてもらう。農家の方々と対話し、野生鳥獣被害の声を聞き取る。地域の草刈りや防護柵設置の補助等、農家の困りごとに寄り添う姿勢を示す。                                        |
| 1年目の活動詳細<br>（着任3ヶ月～6ヶ月）  | 【最優先事項】狩猟免許（第一種・わな猟）取得、銃砲所持許可の取得。<br><br>・市内イベントや活動に積極的に参加し、地域住民に顔と名前を覚えてもらう。農家の方々と対話し、野生鳥獣被害の声を聞き取る。地域の草刈りや防護柵設置の補助等、農家の困りごとに寄り添う姿勢を示す。                                    |
| 1年目の活動詳細<br>（着任6ヶ月～9ヶ月）  | ・猟友会、協議会の活動に同行し、有害鳥獣駆除・回収サポートを通じて動向を学ぶ。<br>・SNSや広報誌を活用した、日々の活動や美唄の自然・鳥獣対策に関する情報発信の開始。                                                                                       |
| 1年目の活動詳細<br>（着任9ヶ月～12ヶ月） | ・猟友会、協議会の活動に同行し、有害鳥獣駆除・回収サポートを通じて動向を学ぶ。<br>・SNSや広報誌を活用した、日々の活動や美唄の自然・鳥獣対策に関する情報発信の開始。                                                                                       |